

目 次

本 編

第1章 環境基本計画の体系と目標達成状況の概要

■環境基本計画のめざす望ましい環境像と環境要素	1
■重点分野ごとの重点目標と関連する重点的取組事項	2
■重点目標と達成状況(概要)	3
■計画目標と関連する基本的施策	4
■計画目標と達成状況(概要)	6

第2章 重点分野の目標の達成状況と施策の実施状況

1 環境要素に係る重点分野

■大気汚染の低減	10
～ディーゼル車を中心とした自動車排出ガスによる大気汚染の低減～	
■化学物質の環境リスクの低減	17
～ダイオキシン類等の有害化学物質による環境負荷の低減～	
■緑の保全・回復	24
～残された緑の保全と緑化の推進～	
■地球温暖化防止対策の推進	30
～二酸化炭素等の排出量の削減～	
■資源の有効活用による循環型地域社会の形成	36
～廃棄物の発生抑制、再利用・再生利用、適正処理の推進～	

2 政策手段に係る重点分野

■環境教育・環境学習の推進	43
～市民のライフスタイルの改革に向けた取組の推進～	
■市民、事業者、市のパートナーシップの構築	46
～各主体の自主的活動の促進と三者の連携～	

第3章 環境要素ごとの環境の現状と主な施策の概要

1 健康な市民生活が営める安全なまちに向けて

■大気	49
＜大気質（二酸化窒素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント、二酸化硫黄、一酸化炭素、有害大気汚染物質）、悪臭＞	
■水	57
＜水質（河川、海域、地下水質）、飲料水＞	
■土	64
＜地形・地質、土壌、地盤＞	
■化学物質	67
■騒音・振動	70
■建造物影響	73
＜電波、ビル風、日照、光害＞	

2 うるおいとやすらぎのある快適なまちに向けて

■水辺	75
＜水量、水辺＞	
■緑	78
＜樹林地、農地、緑化地、公園緑地、その他の緑地＞	
■生物	84
＜植物、動物＞	

■都市アメニティ	86
<都市景観、オープンスペース、利用者に優しい公共施設、歴史的文化的遺産、レクリエーション施設、静けさ>	
■都市気温	92
<都市排熱>	

3 地球環境にやさしい持続可能な循環型のまちに向けて

■地球環境	94
<温暖化、オゾン層破壊、酸性雨、森林>	
■資源・廃棄物	99
■エネルギー	104
■水循環	107

第4章 環境配慮指針の実施状況

■地域別環境配慮指針	110
■主体別環境配慮指針	111
<市の環境配慮指針、市民の環境配慮指針、事業者の環境配慮指針>	
■事業別環境配慮指針	115

第5章 基本計画の総合的推進施策

■環境調査等の実施状況	116
<環境調査、環境影響評価>	
■広域的な対応の推進	119
■環境情報の収集及び提供	120
■環境科学に関する調査研究	120
<公害研究所、衛生研究所>	
■経済的手法の活用	122
■財源の確保	123

第6章 2007年度版環境基本計画年次報告書等に対する環境審議会の答申及び市民意見とその対応措置

■環境審議会の答申における指摘事項と市の対応措置の概要	124
■2007年度版環境基本計画年次報告書への市民意見及び対応措置の概要	130

資料編

川崎市に適用されている環境基準等	133
用語索引	138

※本文中の「主な施策の概要」の中にある担当局の略称の意味は次のとおりです。

総：総務局、総企：総合企画局、財：財政局、市：市民・こども局、こ：市民・こども局こども本部、経：経済労働局、健：健康福祉局、環：環境局、ま：まちづくり局、建：建設局、港：港湾局、水：水道局、交：交通局、病：病院局、消：消防局、教：教育委員会